

自治体電力購入・売却調査

2014.9.6-7
第21回全国市民オンブズマン
岩手大会
全国市民オンブズマン連絡会議

自治体からエネルギー選択を

大口電力は既に自由化されている。
都道府県・政令市・中核市に対し、
・どこから電気を買っているか
・どこに電気を売っているか
・それらは入札しているか
調査(購入は4年目、売却は3年目)

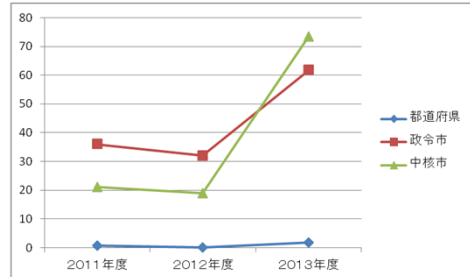
PPSからの電気購入額が増えた

自治体 PPSからの電気購入額(単位:億円)



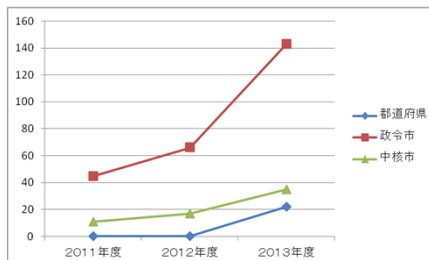
電気売却も入札増

自治体が入札で売却した割合(%)



PPSへ売却した額も増

自治体がPPSへ売却した額(単位:億円)



電力購入を「総合評価」?

富山県南砺市「総合評価方式」導入

- ・主たる営業地が市内かどうか
 - ・市内でのボランティア活動の有無
 - ・生活困窮者への支援
 - ・消防団の協力事業所かどうか
- 以前のPPSから北陸電力に変更
(268万円高い見積もり)

自治体がPPS設立の動き

2013年8月 群馬県中之条町が
「一般社団法人中之条電力」PPS設立
メガソーラーから電力購入、
役場や学校に電力小売り。
小水力発電や木質バイオマスなども計画

まとめ

- エネルギーの地産地消を自治体から
- ・ 電力購入・売却の入札は当然
 - ・ 再生可能エネルギー比率を増やすよう自治体が主体的に選択を